

Yutaka Hatta

視覚を超えて

八田豊—90歳、さらなる挑戦

(作品65-66A) 1965年 真鍮にカービング、ラッカー、パルプボード 鶴井県立美術館蔵 (部分)

2021年 5/15[土]⇒7/4[日]

■開館時間 / 10時～17時(入館は16時30分まで) ■休館日 / 火曜日 ■入館料 / 一般1,100(900)円、大学生500円、高校生以下無料
※()内は前売および20名以上の団体料金。シルバー割引(70歳以上の方、要証明書)、障害者手帳等をお持ちの方は無料(要証明書)、高年生は学生証をご持参ください。
■前売場所 / 呉信用金庫ホール、電子チケットぴあ(Pコード:685-148)、ローソンチケット(Lコード:62843)、セブンチケット(<http://www.7ticket.jp>)、GNプレイガイド(Famiポート)、ひろしま夢ひろば、中国新聞社読者広報部、中国新聞販売所(取り寄せ)、ゆめタウン呉、生協ひろしま、呉の主な画材店 ●主催 / 呉市立美術館、呉市、●協賛 / 呉市文化振興財団、NHKエンタープライズ中国、中国新聞社 ●後援 / 中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、FMちゅービー76.6MHz、FM東広島89.7MHz
※開催情報に変更が生じる場合があります。最新情報は当館HPまたはTwitterにてお知らせします。



Twitterで最新情報配信!
公式アカウント(@kure_bi)
呉市立美術館
KURE MUNICIPAL MUSEUM OF ART
〒737-0028 呉市幸町1-1 弘山公園内 ☎0823(25)2007
URL: <https://www.kure-bi.jp/> e-mail: kure-bi@beam.ocn.ne.jp

Yutaka Hatta

視覚を超えて 八田豊—90歳、さらなる挑戦

福井県越前市を拠点に活動する現代美術家・八田豊(1930-)は、金沢美術工芸専門学校(現・金沢美術工芸大学)美術科洋画専攻を卒業後、故郷に戻って教員生活を送りながら、1950年代から作家活動を開始し、福井県の美術家たちによって戦後結成された「北美文化協会」に参加します。やがて、パルプボードやアルミ板を支持体として幾何学文様を線刻する手法による前衛的な作品は、全国的な評価を獲得しました。しかし80年代に視力を失い、それまでとは表現方法を大きく転換させます。絵具がキャンパスの上を流れてゆく音を頼りにした平面作品や、福井県の特産品である越前和紙、そして和紙作りの過程で本来は廃棄される楮(こうぞ)などを用いて、指先で確かめながら画面に素材を貼り付けていく作品群は、視覚のみに頼らない八田独自の絵画表現を確立しています。

本展では、初期から近作までの約90点を展示し、八田の変化に富む画業を網羅的にご紹介します。90歳を迎えた八田の、いまなおアーティストとして旺盛に制作を行う不屈の精神と、地域における美術文化の醸成に尽力し続ける姿は、困難な時代を生きる私たちにとって大きな励みとなるでしょう。エネルギーに満ち溢れた作品群を、ぜひ会場でご覧ください。

〈関連イベント〉 ※開催情報に変更が生じる場合があります。最新情報は当館HPまたはTwitterにてお知らせします。
◆関連イベントに参加される方は入館当日の展覧会チケットが必要です。

●**【対談】八田豊氏 自作を語る** ※申込不要

八田豊のこれまでの画業と今後の美術の展望について、作家自らと本展監修者が語ります。

○日時:5月15日(土)13:30~15:00

○講師:八田豊氏(本展出品作家)、篠雅廣氏(大阪市立美術館長、本展監修者)

○聞き手:横山勝彦(当館館長)

○定員:40名(先着順) ○会場:当館2階ホール

●**【担当学芸員によるギャラリートーク** ※申込不要

○日時:5月23日(日)、6月13日(日)、6月27日(日)各14:00~(1時間程度)

○会場:「八田豊展」会場内

●**【館長講座】日本の戦後美術入門** ※申込不要

○日時:①5月29日(土)「戦後美術の再出発 50年代を中心に」

②6月12日(土)「60年代 表現方法の拡大」

③6月26日(土)「70年代 表現の多様化」

○講師:横山勝彦(当館館長) ○定員:30名(先着順) ○会場:当館地階講座室

※1枚の入館チケットで、全3回とも聴講可能です。

●**【体験ワークショップ】**会期中いつでも参加できます。※申込不要

①触れて感じる「流れ」

展示作品の一部を、直接触って鑑賞することができます。

②様々な素材をコラージュ!

素材を画面に貼り付ける八田さんの制作手法を体験します。

出来上がった作品は館内に展示し、お互いの作品に触れることができます。

○参加費:いずれも無料 ○会場:「八田豊展」会場内

●**【創作ワークショップ】「さわり心地」を見つけよう** ※要事前申込

美術館周辺にある様々なものに触れ、自分の好きな触り心地のものの写真を撮ります。参加者同士で写真を共有し、感じ方の違いについて考えます。

○日時:6月5日(土)13:30~15:30 ○講師:担当学芸員 ○定員:15名

○対象:小学生以上(小学生は要保護者同伴)

○会場:当館地階講座室および当館周辺 ○参加費:無料

○持参物:デジタルカメラ ○申込メ:5月22日(土)

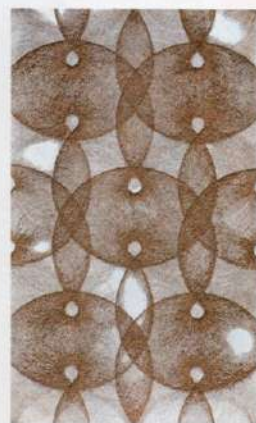
【お申込方法】

参加希望者の氏名、年齢、住所、お電話番号を、当館へお電話(0823-25-2007)でお知らせください。当館HP内(<https://www.kure-bi.jp>)の申込専用フォームからお申込ができます。申込多数の場合は抽選。

ご家族またはご兄弟の場合のみ、一緒にお申込ができます。



《01》1963年 キャンバスに油彩



《クルクル》1964年
パルプボードにカーヴィング、
水性塗料



《流れより》(3枚組)1990年 キャンバスにアクリル



《流れ11-05》2011年 キャンバスに楮



Twitterで最新情報配信中!
公式アカウント(@kure_bi)

- 【交通】
- JR広島駅から呉線快速で約40分、JR呉駅下車約800m
 - 呉駅前バス③番のりばから[倉橋線] 車庫約5分、「眼鏡橋」下車約200m
 - 広島バスセンター⑥番のりばから[クアライン線(広島呉道路経由)] 車庫約50分、「四ツ道路」下車約500m
 - 広島東ICから広島呉自動車道(クアライン)経由で約30分
 - 駐車場 入船公園駐車場(100円/60分)

呉市立美術館

KURE MUNICIPAL MUSEUM OF ART
〒737-0028 呉市幸町入船公園内 ☎0823(25)2007
URL:<https://www.kure-bi.jp/> e-mail:kure-bi@abeam.ocn.ne.jp